

# 冬の植物アラカルト

～クリスマスローズ、ツワブキ、カンツバキ、サザンカ～

寒さに耐えて咲く花々

花や植物を愛する



クリスマスローズ



ツワブキ



サザンカ



カンツバキ

## クリスマスローズ

分類: キンポウゲ科ヘレボルス属  
開花時期: 12月～4月

草丈は高いもので30～40cm程度。ヨーロッパ原産で、冬の貴婦人ともいわれる花です。クリスマスの頃にバラのような花を咲かせることから「クリスマスローズ」と名付けられました。ヨーロッパでは、ヘレボルス属の植物のうち、ニゲル種のものだけをこのように呼ぶそうです。なお、花びらに見えるものは花弁ではなく、がく片です。がく片は白、黄、赤、緑など多彩な花色を持つため、さまざまな表情を楽しむことができます。

見られる場所: ワイルドバルブガーデン、香りの谷、中央ゲート園路沿い、プレジャーガーデン内コンボイなど

## ツワブキ

分類: キク科キク属  
開花時期: 10月～11月

原産地は日本や中国です。晩秋に黄色い花を咲かせ、冬には、タンポポのように真っ白な綿毛のある種子を付けます。この綿ぼうしは1月下旬頃まで見ることができます。ツワブキという名は、ツヤのあるフキに似た葉の様子から「ツヤブキ」となり、それが転じて「ツワブキ」となったのだそうです。なお、茎や葉は昔から民間薬として利用されてきました。また、茎や花のつぼみは天ぷらなどにすると美味しく食べられます。

見られる場所: パーベキュー広場付近、泉の広場付近、海浜サイクル付近、西口イチョウ並木の下、プレジャーガーデン内おとぎ列車など

## サザンカ

分類: ツバキ科ツバキ属  
開花時期: 10月～12月

学名は *Camellia sasanqua*。属名「*Camellia*」は、ツバキをヨーロッパに紹介した17世紀のチェコスロバキアの宣教師 Kamell (カメル) の名にちなんでいるそうです。また、「*sasanqua*」という言葉が入っていることからわかるように、日本固有の花です。漢字で書くと「山茶花」になりますが、これは中国語でツバキ類一般を指す「山茶」に由来しています。「サザンカ」という読み方については「サンサカ」がなまったという説など、諸説あります。

見られる場所: 泉の広場、プレジャーガーデン おもしろチューブ付近

## カンツバキ

分類: ツバキ科ツバキ属  
開花時期: 11月～3月

サザンカの変種です。学名は *Camellia sasanqua* cv. *Fujikoana* で、牧野富太郎先生がまだ学名のなかったカンツバキに目を留め、そのとき案内してくれた平生富士さんの名から「*Fujikoana*」とつけたのだそうです。サザンカと見分けることが難しく、カンツバキの特徴としては、花びらの数が多かったり、枝が横に伸びるため背があまり高くないということが挙げられます。

見られる場所: 園内各所

